

(3) ^い活かす ～文化特性の活用～

中央区の魅力さをさらに高め、より多くの人たちにその文化を享受してもらうためには、中央区の豊かな文化特性や地域の特色を活かした、演劇会、コンサート、展覧会等を開催し、中央区の文化を内外に発信していくことが必要です。

既存の劇場やホールだけでなく、例えば、豊かな水辺、ノスタルジーを感じさせる路地裏、先進的な建築物のロビー等を使ってコンサートやギャラリーを展開することが考えられます。こうした場所にカフェ等をつくることで、さらに多くの人たちに、ゆとりやうるおいの空間を創出することも期待できます。



インフィオラータ 朝潮運河沿いの散歩道で、ぎっしりと敷き詰められた花びらによって描かれた花の絨毯に出来る。10万本を超えるバラの花びらが使用されている。

中央区の各地域では、魅力的な取組が数多く行われていますが、その魅力が多くの人たちに享受されないまま終わってしまう場合もあります。より多くの人たちに中央区の魅力的な文化に触れてもらえるよう、個々の取組を束ね、大きな1つの取組としていくことも重要です。

文化・芸術の秋には、中央区内でもさまざまな文化活動や文化事業が行われています。名所・旧跡、画廊・美術館等の既存の文化資源に加え、文化活動や文化事業を秋の一定の期間に集中的に行い、バスや船等を用意することにより各地域への回遊性を高め、あたかも中央区全体をミュージアム**中央区まるごとミュージアム**として、区民がさまざまな文化に親しめるような取組を行っていくことも必要です。

また、中央区内には多くの劇場がありますが、劇場間の連携により1つのテーマに基づき各劇場で演劇会を行ったり、音楽ホールや美術館・画廊等の連携によりコンサートや展覧会を開催することも考えられます。これらの取組は、各分野の活動を先導し、活性化していくことができ、



銀座あおぞらDEアート 銀座を拠点にしているギャラリーが集まり、銀座を中心に発表を続ける若手作家を紹介する展覧会を青空の下で開催している。(写真提供:銀座あおぞらDEアート実行委員会)

区民のかかわり方を考えることによって、鑑賞するだけでなく、自らが演じた創作したり、運営の手伝いを行うなど、区民の文化活動への参加促進へとつながっていきます。

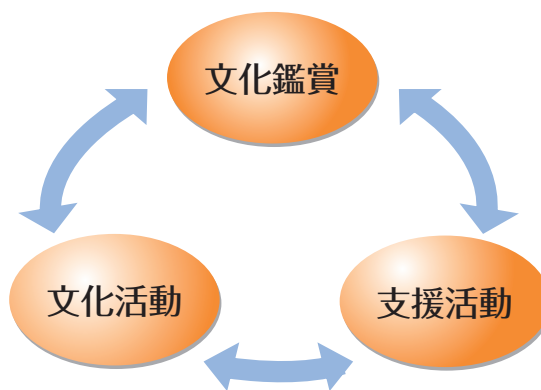
また、外部に対してもその魅力を大きく発信することができ、観光の振興や経済的な効果も期待されます。

<取組の例>

取組	取組内容
<p>まちかどアート スペース</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・まちかどの空きスペースの活用や名所・旧跡等を舞台にした演劇会、コンサート等の開催 ・店舗のショーウィンドウやビルの壁面等を活用した作品展の開催
<p>豊かな水辺との 共生を目的とした イベント等の開催</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・水辺のテラスや船上でのコンサート等の開催、カフェの開設 ・水辺での舟遊び、川巡り、カヌーレース等の実施 ・水上タクシー等水辺の交通手段の運行
<p>中央区まるごと ミュージアム <重点プロジェクト></p>	<ul style="list-style-type: none"> ・区民が区内を回遊しながら、中央区の多彩な文化を楽しめるように、バスや船等の用意、公共交通機関とのタイアップ等 ・ガイド付きでの名所・旧跡等を巡るまち歩きをはじめ、中央区の文化を体験できる数々のイベント等の開催や招致 ・区内で行われる文化事業等を紹介するマップ等の配布
<p>劇場、ホール、 画廊等の連携等 による文化事業 の実施</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・各劇場やホール、美術館・画廊等が、一定のテーマ等に基づき連携して行う演劇祭、音楽祭、展示会等の開催 ・複数の施設を活用した演劇祭、音楽祭、展示会等の開催 ・各店舗、事業者等の協力や連携による観光、商業、食文化等を振興するイベント等の開催

(4) 育^{は<<}む ～人づくり～

中央区の文化振興を進めていくためには、文化の担い手である区民が、子どもからお年寄りまで、誰もが文化を鑑賞したり、演劇、演奏、描画等の文化活動を行ったり、こうした活動を手伝い応援するなど、さまざまな形で文化活動にかかわることが必要です。また、区民による文化鑑賞、文化活動及び支援活動のそれぞれの質を高めていくことで、相互の活動の質をさらに向上させていくことが可能になります。



そのためには、文化の鑑賞や、学習・練習を含めた文化活動、それを支援していくための場・機会の充実等を図っていき、それぞれの活動を担っていく人材の育成、**人づくり**を進めていくことが不可欠です。

特に次代を担う子どもたちがすぐれた芸術や地域の文化に触れたり、活動を担っていくことは、子どもたちの将来だけでなく、中央区の未来にとっても非常に重要なものとなります。また、この数年間で退職を迎える団塊の世代についても、活動や活躍の場をつくっていくことが大切です。

<文化鑑賞における人づくり>

誰もが文化に接するためには、まずは、文化鑑賞を行うことができる場や機会を増やしていくことが必要です。そのためには、すぐれた芸術家が中央区内で活動を行いやすくなるよう、文化施設等において優先利用や施設使用料の減額等を考えていくことも重要です。

また、良質な演劇やコンサート、展覧会等や鑑賞を手助けするための講座・講演会を開催することも必要です。普段、劇場やホール、美術館・画廊等に足を運ばない人たちへのきっかけづくりとして、街角やビル



中央区民カレッジ 区で開催している生涯学習講座で、古典芸能をはじめとした文化鑑賞力の向上にも取り組んでいる。写真は、歌舞伎講座

の空きスペース等を活用して発表会やギャラリーを開催することも有効です。文化鑑賞を進めることで、自らが文化活動を行ったり、支援活動を行うきっかけにもなっています。

<文化活動における人づくり>

文化を鑑賞するだけでなく、誰もが主体的に文化活動を行うことができるよう、学習や練習、発表等の場や機会を充実することなどで、活動を行う人たちを育成していく必要があります。

区民に演奏や絵画等の文化活動を教える教室を充実するとともに、区民を構成員として文化活動を行う団体(サークル)の活動の推進を図るため広く区民にその活動を紹介し会員を募っていくことも必要です。文化活動を行う人たちの意欲や技能の向上を図っていくためには、活動の成果を発表できるようにすることが重要であり、多くの人たちが手軽に参加できる発表会を開催したり、鑑賞を希望する学校や高齢者施設等と結びつけていくことも必要となります。また、講師の紹介をはじめ各種の相談に対応する窓口等を充実したり、文化活動を行う人たちの交流の場や機会を提供していくことも重要です。



サークル発表会 日頃、区の社会教育会館等で活動を行っている各サークルがその成果を披露する場として開催。歌あり、踊りあり、演奏ありと、多彩で盛りだくさんの催しとなっている。

<支援活動における人づくり>

区民の文化鑑賞や文化活動を一層進めたり、文化事業を推進していくためには、これらの活動を支える文化ボランティアや文化NPO等の育成が必要となります。

展覧会や美術館、博物館等での展示物の案内をはじめ、まち歩きや地域イベントのサポート、文化活動を進めるための講座や発表会等の企画・運営、文化活動の取材や情報発信など、さまざまな分野での活躍が期待されます。特に退職を迎える団塊の世代については、長年にわたり蓄積してきた豊富な経験や能力の活用が期待されることから、その活



生涯学習サポーター養成 区民カレッジにおける養成講座の実習風景。講座で学んだことを活かして文化ボランティアとして活躍していく。

動や活躍の場をつくっていくことが重要になります。

こうしたボランティアやNPO等の自主的な取組を支援したり、活躍の場・機会をつくるとともに、これらを必要とする人たちとの間のマッチングを行っていくことも必要です。さらなる活動の飛躍につながるよう、内外のボランティアやNPO同士が交流できる場や機会をつくっていくことも大切です。

<取組の例>

取組	取組内容
文化・生涯学習施設の設置・運営	<ul style="list-style-type: none"> ・文化・生涯学習施設（図書館、博物館等を含む。）の設置・運営 ・劇場やホール等の文化鑑賞施設の設置・運営 ・文化事業に対する文化施設等における優先利用や使用料の減額等
文化学習講座や各種教室の開催等	<ul style="list-style-type: none"> ・文化学習講座や教室の開催
文化活動の発表の場の提供	<ul style="list-style-type: none"> ・文化活動団体が手軽に参加できる合同の発表会等の開催 ・発表する場所の確保や鑑賞を希望する団体等とのマッチング
文化活動団体（サークル）の育成	<ul style="list-style-type: none"> ・文化活動団体に対する活動の支援（練習や活動施設の優先予約、使用料の減額、講師派遣等） ・文化活動団体の交流やネットワーク化の推進
文化ボランティアや文化NPOの育成・活動支援	<ul style="list-style-type: none"> ・文化ボランティアの養成講座の開催 ・文化ボランティアやNPOの活動や活躍の場の提供 ・文化ボランティアやNPOの交流会議の開催

(5) 支える ～文化を育む基盤の整備～

文化振興を進めていくためには、区民の自主的な文化活動が円滑に進むよう、その活動を効果的かつ継続的に支えていくために、区や企業、NPO等が支援を行う体制や活動拠点、財政基盤等の基盤を整備していくことが必要となります。基盤の整備に際しては、新たにつくるだけでなく、既存の基盤を有効に活用していくことも重要です。

<体制>

区においては、文化の振興が、都市計画等のまちづくりをはじめ、地域経済、観光、教育、福祉等さまざまな部門にかかわることから、庁内に区の関係部署による連絡調整を行う体制を整備していくことが必要です。また、区民や民間の視点、立場等から取組をより円滑に進めることができるよう、中央区文化・国際交流振興協会や中央区観光協会等関係機関の強化を図り、適切な役割分担の上でその活用を一層推進していくことが必要となります。

区民主体の文化振興を進めていくためには、まずは、民間の活力を最大限に活用することにより、文化振興を牽引していくことが必要です。そこで、中央区の地域事情に詳しく、専門的知識を持ち、具体的な取組をプロデュースすることができるアートプロデューサー等からなる**文化振興プロデュースチーム**を設置し、具体的な文化事業の企画・立案を行い、区民の活動を支援するとともに、文化ボランティアの育成等を図っていくことが必要です。取組に際しては、その内容や分野に応じて、メンバーを追加するなど柔軟な対応を行っていくことも考えられます。

また、文化の担い手である区民が主体的に参加する組織を整備していくことも必要です。住民、町会・自治会をはじめ、企業、NPO、大学等からメンバーを募集するなど、幅広い区民から構成される組織**区民フォーラム**をつくり、区民自らが中央区の文化振興の現状や今後について検討したり、具体的な取組を企画・運営していくことが重要です。また、同フォーラムが先の文化振



区民ワークショップ 本プランの策定に際し区民の意見等を聴くために開催。町会、PTA、事業者及び文化ボランティアのそれぞれの立場から、中央区の魅力等について熱く話し合いが行われた。

興プロデュースチームが企画したり支援が必要と考える文化事業をサポートすることも考えられます。さらに、文化の振興にあたっては、さまざまな取組が想定され、また文化に対する区民の価値感の多様性も考えられることから、中央区の文化振興に対する評価システムを構築することが重要になります。その際は、区民フォーラムを活用していくことも1つの方法として考えられます。

<取組の例>

取組	取組内容
区における庁内連絡調整会議	<ul style="list-style-type: none"> 文化振興に際し、まちづくり、地域経済、観光、教育、福祉等さまざまな分野と連携して取組を進めるため、文化振興に関わる施策を行う関係部署による庁内会議を設置 情報共有と関連する施策間の調整
文化・国際交流振興協会等区関係機関の機能強化	<ul style="list-style-type: none"> 関係機関の組織体制の強化 区との適切な役割分担による機能の強化
文化振興プロデュースチームの設置 <重点プロジェクト>	<ul style="list-style-type: none"> アートプロデューサー等文化の専門家からなるプロデュースチームを設置 具体的な文化事業等の企画・立案を行い、区民の活動を支援、文化ボランティアの育成等を推進
区民フォーラムの設置 <重点プロジェクト>	<ul style="list-style-type: none"> 文化の担い手である区民から構成する委員会を設置 文化振興の現状や今後について検討し、具体的な文化事業の企画・運営等を実施

<活動拠点や情報基盤>

区民の自主的な文化活動が活発に行なわれるよう、文化活動団体が練習や発表を行ったり、ボランティアやNPOが活動を行うための場を用意していくことが必要です。活動の実態に応じて新たな施設を整備することも必要ですが、公共施設の一部や企業ビルのホール等の空間を発表等の場として利用できるようにしたり、区や企業等が保有する空き事務所を活動拠点として貸し出していくことも重要で

す。貸出を目的とする文化施設においても、特に中央区の文化振興につながるような文化活動に対しては、優先的に施設を提供したり、利用料を減額又は免除するしくみを考えていくことも必要です。

さまざまな文化活動が行われていても、それが適切にPRされない場合、せっかくの活動も区民に享受されないで終わってしまいます。公共施設や人の行き交う施設等を活用して、PR用の掲示スペースの設置等をはじめとしてさまざまな形でインフォメーションを行っていくことが必要です。

また、中央区の文化施設や文化事業に関する情報をはじめ、祭り・盆踊り等各地域の文化活動やまちの歴史・沿革など地域を知るための情報等を広く区民に提供するとともに、中央区の文化や取組に対する区民の意見や要望等を収集していくため、インターネット等を活用した情報基盤を整備していくことも必要です。提供する情報は、できるだけ網羅的にするとともに常に最新の情報提供等を行っていくことが必要であり、記事の取材や情報の更新、意見の分析等にあたり、文化ボランティア等を活用していくことも重要です。

<取組の例>

取組	取組内容
文化活動団体や文化ボランティア・NPOの活動拠点の提供	<ul style="list-style-type: none"> ・文化活動団体や文化ボランティア・NPOの活動の場の提供 ・既存の建物等の活用
情報基盤の整備及び文化情報の提供	<ul style="list-style-type: none"> ・中央区内のさまざまな文化情報を集積する情報基盤を整備し、インターネット、チラシ、情報誌等を通じて区民に提供 ・取材活動や情報更新等について、文化ボランティア等を活用 ・駅などの人の行き交う公共施設等における文化情報の掲示スペースの設置等

<財政基盤>

区民の文化活動を進めていくためには、それを支える財政的な基盤が必要となります。

中央区では、その地域特性から、各地で大規模な市街地開発が進められていますが、こうした開発は地域のコミュニティや文化に対しても、大きな影響を与えるものとなります。こうしたことから、区が大規模開発事業を行う事業者に対して求めている開発協力金の一部を文化振興に活用することとし、それを積み立てる基金**文化振興基金**を設置していくことが必要です。基金では、開発協力金のほかに、区民や企業からの寄付金等を募っていくことも考えられます。

また、区民等の取組を支援するため、区が従来から行っている事業費の助成制度等の充実を図るほか、企業によるメセナ活動を通じた資金的なバックアップ等を進めていくことも必要です。

<取組の例>

取組	取組内容
文化振興基金の設置 <重点プロジェクト>	<ul style="list-style-type: none"> ・文化振興基金を設置し、大規模開発事業を行う事業者に対して求めている開発協力金の一部等を積み立て、文化振興事業に活用 ・開発に際し、事業者が自ら開発地域に対する文化事業を行う場合は、開発協力金の納付を免除するしくみ等も実施
文化事業に対する事業費の助成等	<ul style="list-style-type: none"> ・文化事業の実施に対する事業費の助成等
企業メセナ活動の推進・支援	<ul style="list-style-type: none"> ・企業のメセナ活動の推進 ・企業のメセナ活動を推進するための啓発、支援等